

岩手県における地域包括ケアシステムの 評価について【圏域別】（暫定版）

盛岡圏域

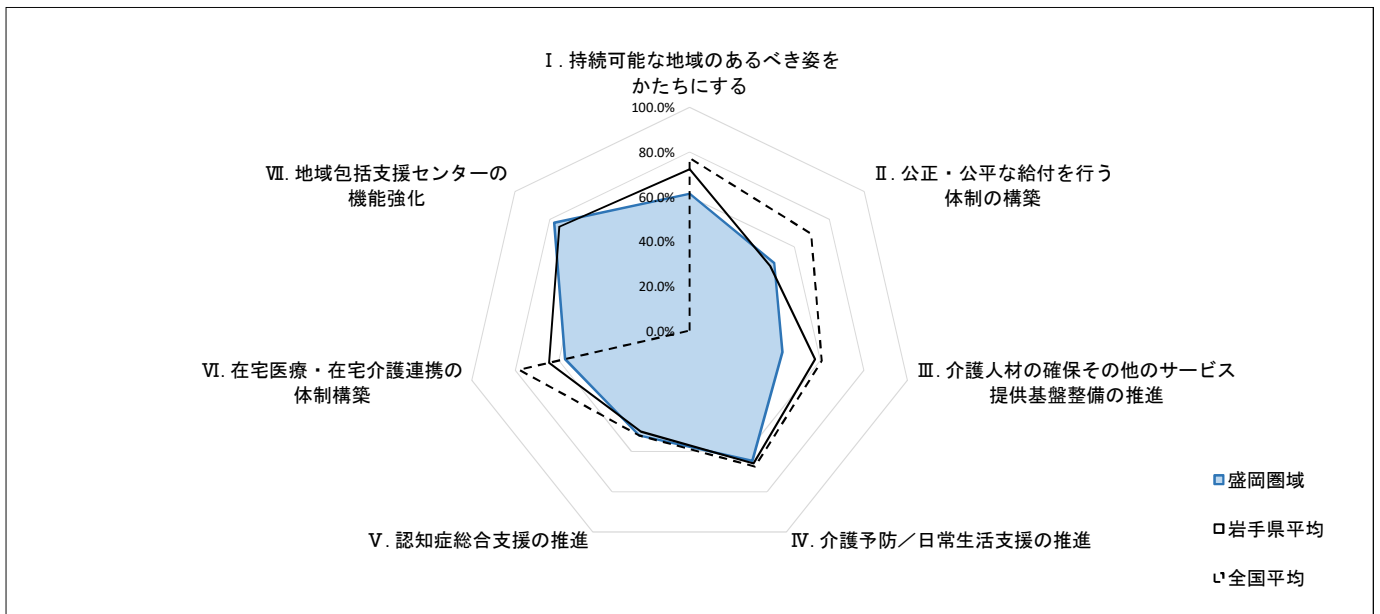
における地域包括ケアシステムの評価

1 基本情報 (R6.10.1現在)

	総人口	第1号被保険者数	高齢化率	要介護認定率
盛岡圏域	447,193人	138,573人	31.6%	14.8%
岩手県	1,144,407人	402,129人	35.6%	14.9%

2 得点率

	I. 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	II. 公正・公平な給付を行う体制の構築	III. 介護人材の確保その他のサービス提供基盤整備の推進	IV. 介護予防/日常生活支援の推進	V. 認知症総合支援の推進	VI. 在宅医療・在宅介護連携の体制構築	VII. 地域包括支援センターの機能強化
盛岡圏域	61.3%	48.5%	42.6%	64.7%	52.1%	57.2%	77.5%
岩手県平均	72.3%	46.3%	57.6%	65.9%	50.1%	64.5%	74.7%
全国平均	77.3%	69.6%	60.7%	67.5%	52.1%	78.4%	—



3 分析結果・支援方針等

- 全体的に県平均に近い状況。
- 項目別では、「I. 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする」、「III. 介護人材の確保その他のサービス提供基盤整備の推進」、「VI. 在宅医療・在宅介護連携の体制構築」の得点率が低い。
- 項目により、圏域内で取組状況に差が生じている。
- 全体的に、事業実施後の評価や評価結果の公表に関する項目の得点率が低いため、他自治体の事例紹介等を通じて当該圏域の地域包括ケアシステムの深化・推進を図っていく。

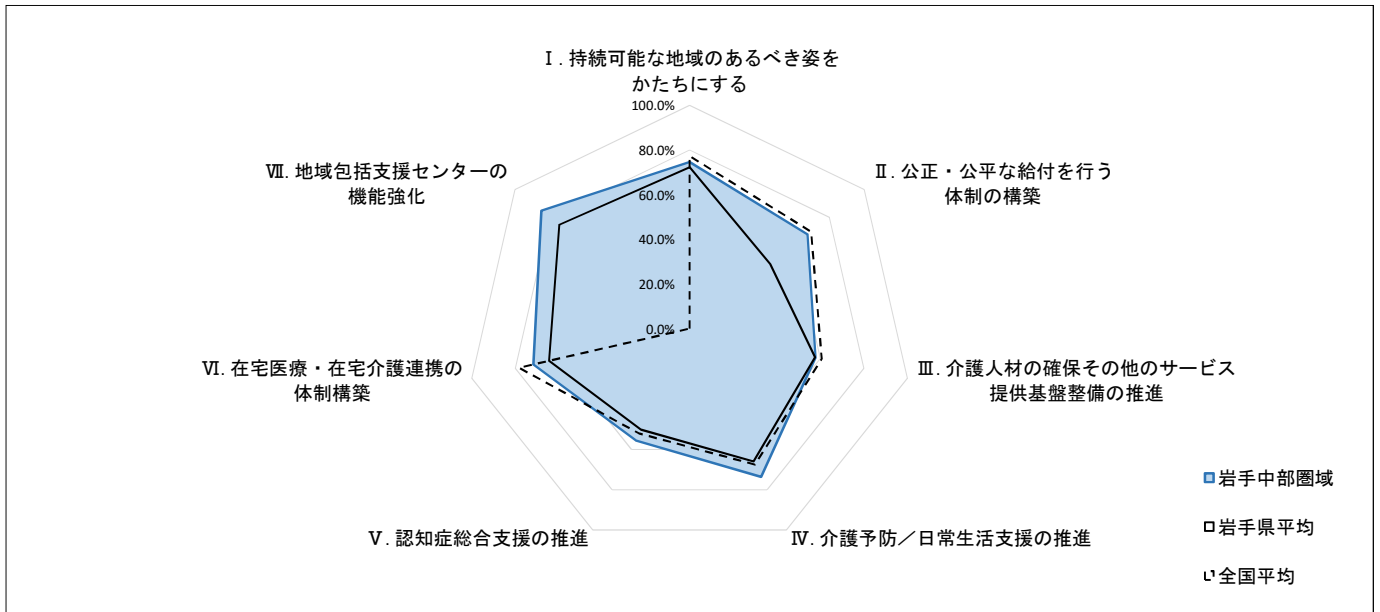
岩手中部圏域 における地域包括ケアシステムの評価

1 基本情報 (R6.10.1現在)

	総人口	第1号被保険者数	高齢化率	要介護認定率
岩手中部圏域	208,433人	69,842人	33.9%	13.9%
岩手県	1,144,407人	402,129人	35.6%	14.9%

2 得点率

	I. 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	II. 公正・公平な給付を行う体制の構築	III. 介護人材の確保その他のサービス提供基盤整備の推進	IV. 介護予防/日常生活支援の推進	V. 認知症総合支援の推進	VI. 在宅医療・在宅介護連携の体制構築	VII. 地域包括支援センターの機能強化
岩手中部圏域	74.6%	67.6%	57.8%	73.6%	55.5%	71.7%	84.8%
岩手県平均	72.3%	46.3%	57.6%	65.9%	50.1%	64.5%	74.7%
全国平均	77.3%	69.6%	60.7%	67.5%	52.1%	78.4%	—



3 分析結果・支援方針等

- 全体的に県平均を上回っている状況。
- 全体的にバランスよく得点できているが、圏域内で取組状況に差が生じている。
- 圏域内で取組が遅れている市町村について、アドバイザー派遣等の個別支援を行い、当該圏域の地域包括ケアシステムの深化・推進を図っていく。

胆江圏域

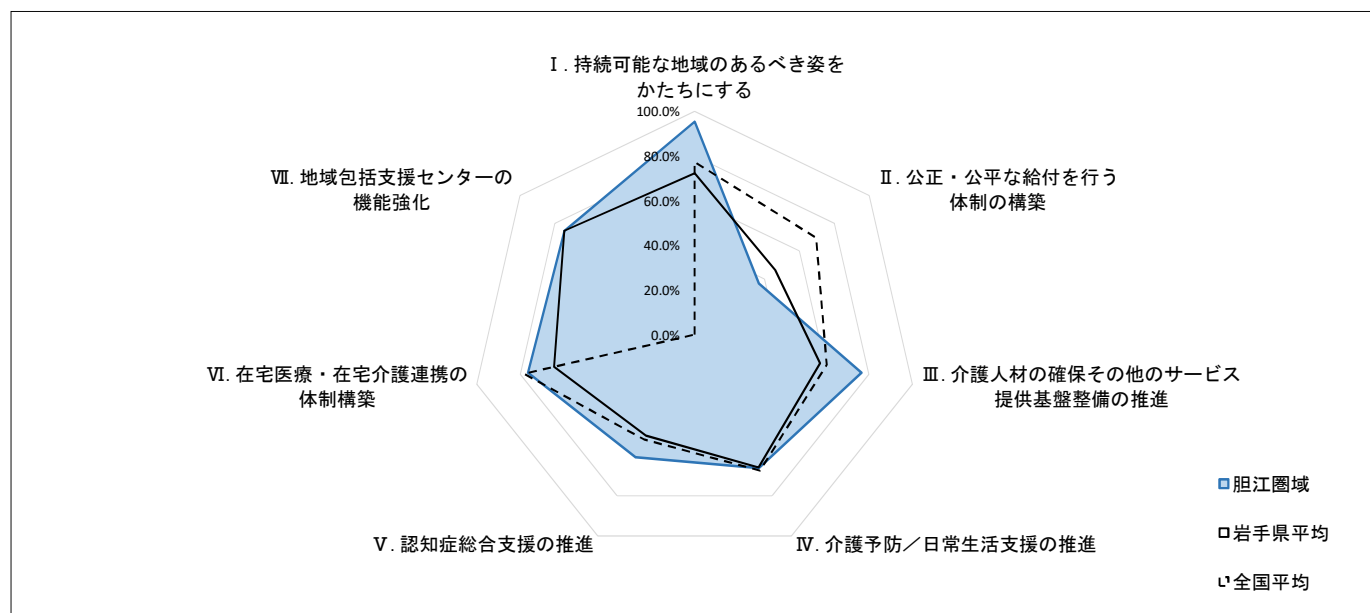
における地域包括ケアシステムの評価

1 基本情報 (R6.10.1現在)

	総人口	第1号被保険者数	高齢化率	要介護認定率
胆江圏域	121,273人	44,193人	36.7%	14.0%
岩手県	1,144,407人	402,129人	35.6%	14.9%

2 得点率

	I. 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	II. 公正・公平な給付を行う体制の構築	III. 介護人材の確保その他のサービス提供基盤整備の推進	IV. 介護予防/日常生活支援の推進	V. 認知症総合支援の推進	VI. 在宅医療・在宅介護連携の体制構築	VII. 地域包括支援センターの機能強化
胆江圏域	95.3%	36.8%	76.6%	66.3%	60.9%	76.5%	74.5%
岩手県平均	72.3%	46.3%	57.6%	65.9%	50.1%	64.5%	74.7%
全国平均	77.3%	69.6%	60.7%	67.5%	52.1%	78.4%	—



3 分析結果・支援方針等

- 全体的に県平均を上回っている状況。
- 項目別では「II. 公正・公平な給付を行う体制の構築」の得点率が低い。
- IIについて、事業は実施できているが、実施後の評価や評価結果の公表に関する得点率が低いため、他自治体の事例紹介等を通じて当該圏域の地域包括ケアシステムの深化・推進を図っていく。

両磐圏域

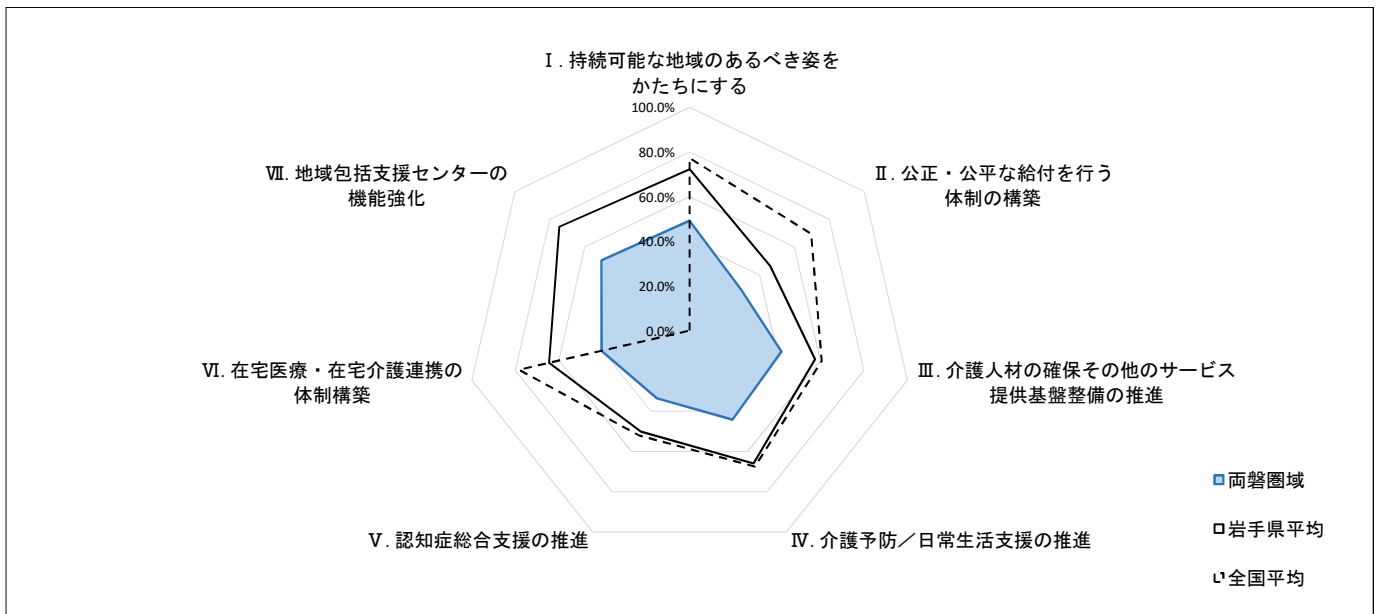
における地域包括ケアシステムの評価

1 基本情報 (R6.10.1現在)

	総人口	第1号被保険者数	高齢化率	要介護認定率
両磐圏域	110,598人	43,466人	39.5%	16.5%
岩手県	1,144,407人	402,129人	35.6%	14.9%

2 得点率

	I. 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	II. 公正・公平な給付を行う体制の構築	III. 介護人材の確保その他のサービス提供基盤整備の推進	IV. 介護予防/日常生活支援の推進	V. 認知症総合支援の推進	VI. 在宅医療・在宅介護連携の体制構築	VII. 地域包括支援センターの機能強化
両磐圏域	49.2%	29.4%	42.2%	44.2%	33.6%	40.4%	50.5%
岩手県平均	72.3%	46.3%	57.6%	65.9%	50.1%	64.5%	74.7%
全国平均	77.3%	69.6%	60.7%	67.5%	52.1%	78.4%	—



3 分析結果・支援方針等

- 全体的に県平均を下回っている状況。
- 全体的に得点率が低いため、アドバイザー派遣等の個別支援を強化する等して、当該圏域の地域包括ケアシステムの深化・推進を図っていく。
また、広域行政組合と構成市町の評価体制により得点率が低くなっている可能性もあるため、連携して評価を進めることができるよう支援していく。

気仙圏域

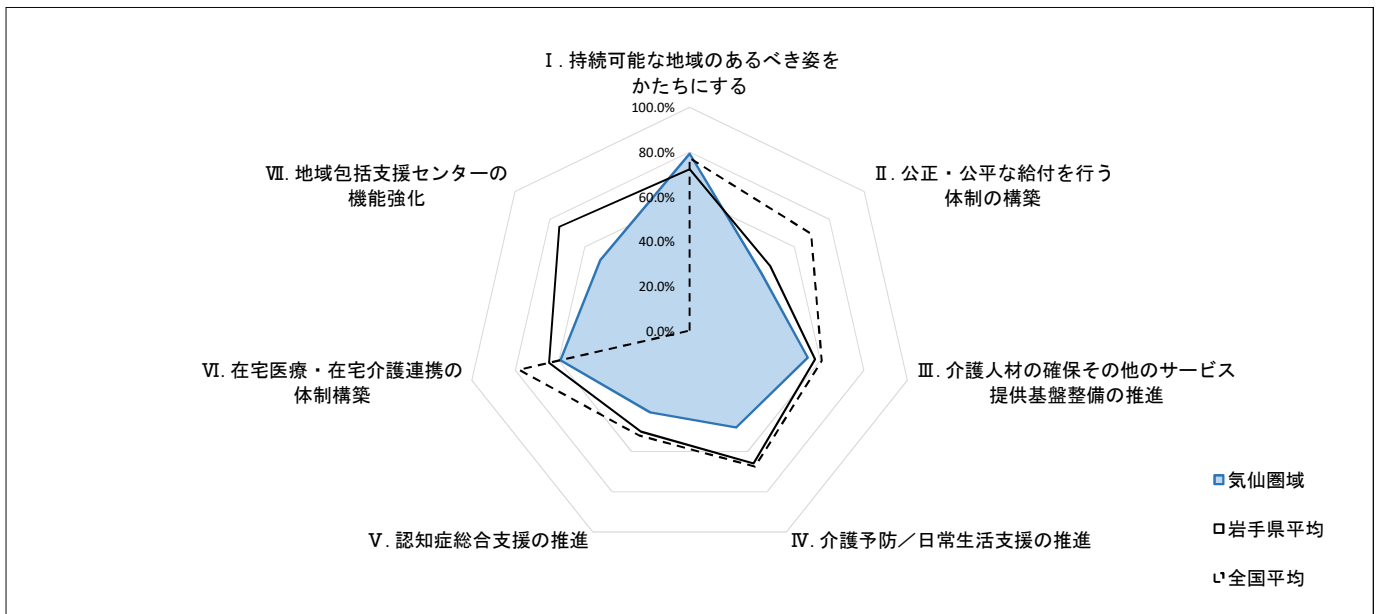
における地域包括ケアシステムの評価

1 基本情報 (R6.10.1現在)

	総人口	第1号被保険者数	高齢化率	要介護認定率
気仙圏域	53,000人	21,883人	41.6%	14.0%
岩手県	1,144,407人	402,129人	35.6%	14.9%

2 得点率

	I. 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	II. 公正・公平な給付を行う体制の構築	III. 介護人材の確保その他のサービス提供基盤整備の推進	IV. 介護予防/日常生活支援の推進	V. 認知症総合支援の推進	VI. 在宅医療・在宅介護連携の体制構築	VII. 地域包括支援センターの機能強化
気仙圏域	79.2%	41.2%	54.2%	48.1%	40.6%	59.3%	51.0%
岩手県平均	72.3%	46.3%	57.6%	65.9%	50.1%	64.5%	74.7%
全国平均	77.3%	69.6%	60.7%	67.5%	52.1%	78.4%	—



3 分析結果・支援方針等

- 項目により、県平均と大きな差が生じている状況。
- 項目別では、「II. 構成・公平な給付を行う体制の構築」、「IV. 介護予防/日常生活支援の推進」、「VII. 地域包括支援センターの機能強化」の得点率が低い。
- VIIについて、組織の運営体制や地域ケア会議に関する業務についての得点率が低いため、アドバイザー派遣等による個別支援を強化し、当該圏域の地域包括ケアシステムの深化・推進を図っていく。

釜石圏域

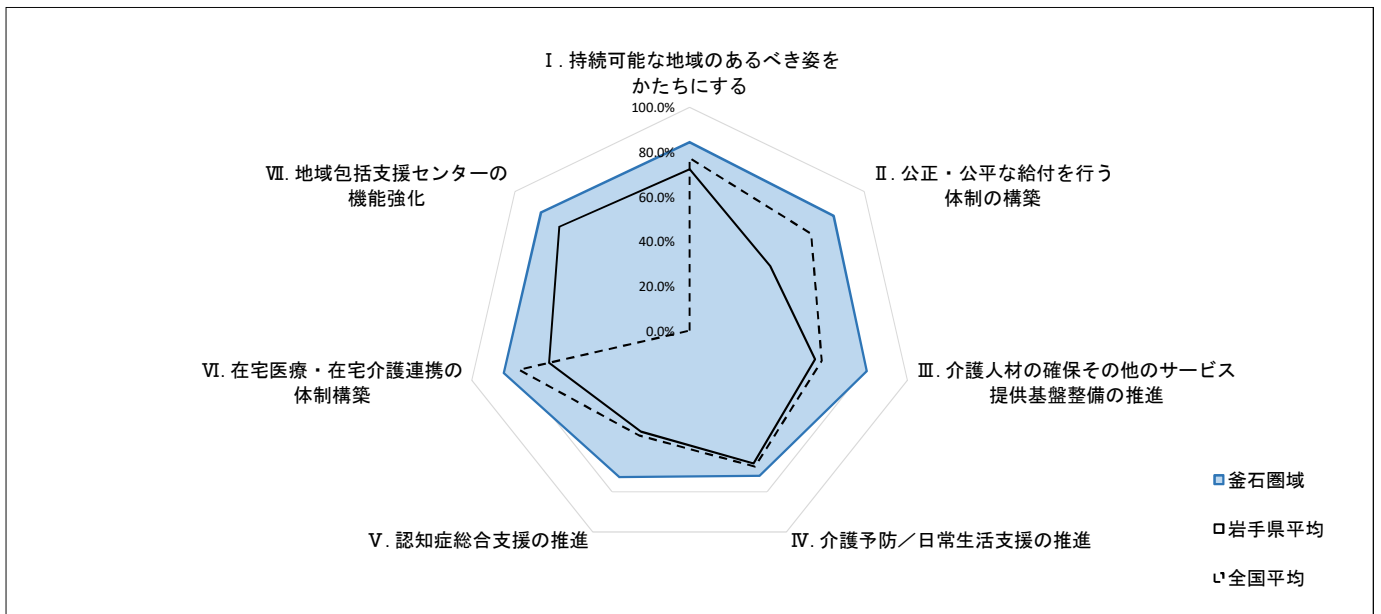
における地域包括ケアシステムの評価

1 基本情報 (R6.10.1現在)

	総人口	第1号被保険者数	高齢化率	要介護認定率
釜石圏域	39,160人	15,882人	40.8%	16.3%
岩手県	1,144,407人	402,129人	35.6%	14.9%

2 得点率

	I. 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	II. 公正・公平な給付を行う体制の構築	III. 介護人材の確保その他のサービス提供基盤整備の推進	IV. 介護予防/日常生活支援の推進	V. 認知症総合支援の推進	VI. 在宅医療・在宅介護連携の体制構築	VII. 地域包括支援センターの機能強化
釜石圏域	84.4%	82.4%	81.3%	72.1%	72.7%	85.3%	85.0%
岩手県平均	72.3%	46.3%	57.6%	65.9%	50.1%	64.5%	74.7%
全国平均	77.3%	69.6%	60.7%	67.5%	52.1%	78.4%	—



3 分析結果・支援方針等

- 全体的に県平均を上回っている状況。
- 全体的にバランスよく得点できているが、項目により圏域内で取組状況に差が生じている。
- 「IV. 介護予防・日常生活支援の推進」の介護予防・生活支援の体制整備に係る項目について、特に圏域内での差が大きいことから、研修等を通じた生活支援コーディネーターの質の向上を図ることやアドバイザー派遣等により、当該圏域の地域包括ケアシステムの深化・推進を図っていく。

宮古圏域

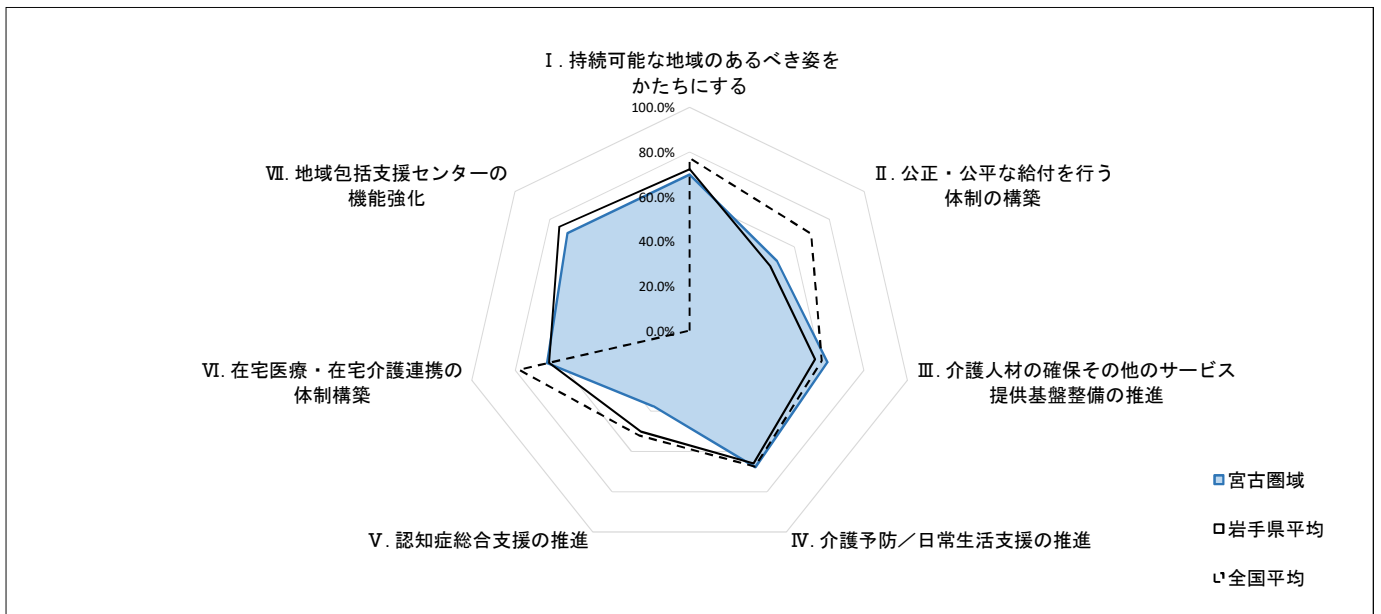
における地域包括ケアシステムの評価

1 基本情報 (R6.10.1現在)

	総人口	第1号被保険者数	高齢化率	要介護認定率
宮古圏域	68,939人	28,701人	41.9%	15.6%
岩手県	1,144,407人	402,129人	35.6%	14.9%

2 得点率

	I. 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	II. 公正・公平な給付を行う体制の構築	III. 介護人材の確保その他のサービス提供基盤整備の推進	IV. 介護予防/日常生活支援の推進	V. 認知症総合支援の推進	VI. 在宅医療・在宅介護連携の体制構築	VII. 地域包括支援センターの機能強化
宮古圏域	69.9%	50.0%	63.3%	67.8%	37.5%	65.4%	70.0%
岩手県平均	72.3%	46.3%	57.6%	65.9%	50.1%	64.5%	74.7%
全国平均	77.3%	69.6%	60.7%	67.5%	52.1%	78.4%	—



3 分析結果・支援方針等

- 全体的に県平均に近い状況。
- 項目別では「V. 認知症総合支援の推進」の得点率が低い。
- Vについて、認知症サポーター等による支援チーム等の活動グループ（チームオレンジなど）がなく、支援体制や認知症の人の社会参加に関する取組が遅れている市町村があることから、チームオレンジの立ち上げに関する支援を行うこと等により、当該圏域の地域包括ケアシステムの深化・推進を図っていく。

久慈圏域

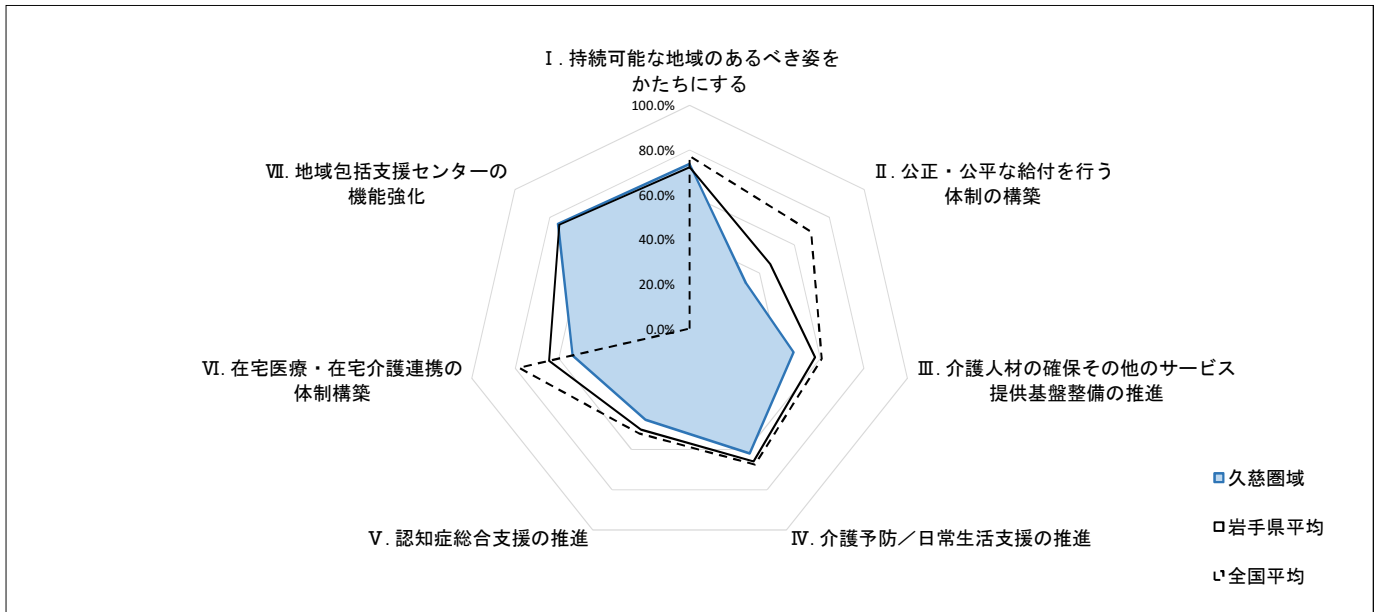
における地域包括ケアシステムの評価

1 基本情報 (R6. 10. 1現在)

	総人口	第1号被保険者数	高齢化率	要介護認定率
久慈圏域	49,750人	19,759人	40.2%	15.2%
岩手県	1,144,407人	402,129人	35.6%	14.9%

2 得点率

	I. 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	II. 公正・公平な給付を行う体制の構築	III. 介護人材の確保その他のサービス提供基盤整備の推進	IV. 介護予防/日常生活支援の推進	V. 認知症総合支援の推進	VI. 在宅医療・在宅介護連携の体制構築	VII. 地域包括支援センターの機能強化
久慈圏域	73.8%	32.4%	47.7%	62.0%	45.3%	53.7%	75.3%
岩手県平均	72.3%	46.3%	57.6%	65.9%	50.1%	64.5%	74.7%
全国平均	77.3%	69.6%	60.7%	67.5%	52.1%	78.4%	—



3 分析結果・支援方針等

- 全体的に県平均に近い状況。
- 項目別では「II. 公正・公平な給付を行う体制の構築」、「VI. 在宅医療・在宅介護連携の体制構築」の得点率が低い。
- VIについて、データに基づく課題や対応策の検討、関係者間の情報共有に課題を抱えている市町村があることから、研修等により職員の資質向上を図るとともに、関係者間のネットワークづくりを支援し、当該圏域の地域包括ケアシステムの深化・推進を図っていく。

二戸圏域

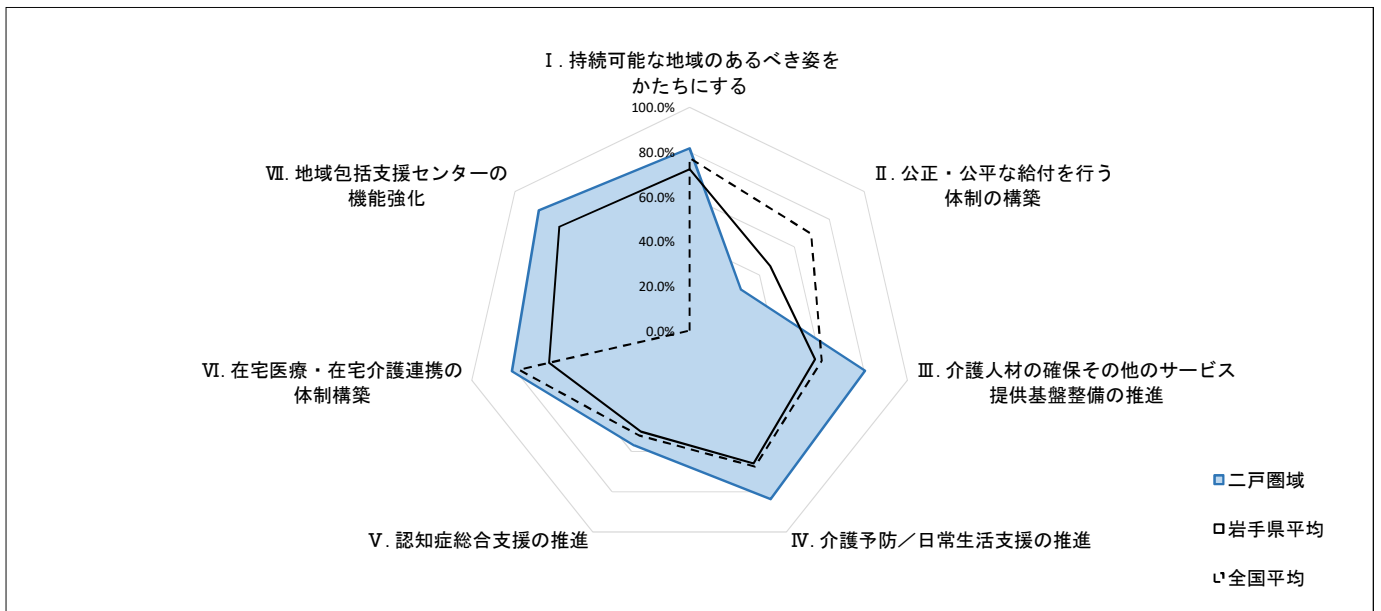
における地域包括ケアシステムの評価

1 基本情報 (R6.10.1現在)

	総人口	第1号被保険者数	高齢化率	要介護認定率
二戸圏域	46,061人	19,830人	43.2%	16.3%
岩手県	1,144,407人	402,129人	35.6%	14.9%

2 得点率

	I. 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	II. 公正・公平な給付を行う体制の構築	III. 介護人材の確保その他のサービス提供基盤整備の推進	IV. 介護予防/日常生活支援の推進	V. 認知症総合支援の推進	VI. 在宅医療・在宅介護連携の体制構築	VII. 地域包括支援センターの機能強化
二戸圏域	81.6%	29.4%	80.5%	83.7%	57.0%	81.6%	86.3%
岩手県平均	72.3%	46.3%	57.6%	65.9%	50.1%	64.5%	74.7%
全国平均	77.3%	69.6%	60.7%	67.5%	52.1%	78.4%	—



3 分析結果・支援方針等

- 全体的に県平均を上回っている状況。
- 項目別では「II. 公正・公平な給付を行う体制の構築」の得点率が低い。
- IIについて、圏域内の全市町村において、住宅改修や福祉用具の貸与等に係る事業が適切に実施されるよう、講習会における住宅改修制度や県補助制度の周知や、他自治体の事例紹介等を通じて当該圏域の地域包括ケアシステムの深化・推進を図っていく。